



アルファロメオ江戸川
ALFA ROMEO EDOGAWA

Racing on

- 6th Stage -

マニュアルやセレスピードの
アルファやF1ATは
ミッションオイルの違いを
より体感できるんですよ。



アルファロメオ江戸川
サービスフロント

酒井 英朗

お客様とクルマを整備するメカニックへの橋渡しを担当するサービスフロントとして活躍。元来メカニックでもあったため、チューニングやメンテナンスなどへのアドバイスは的確。



ミッションオイルは 定期的な交換が必須

前回は車両を動かす為の動力を発生させるエンジンを支えるエンジンオイルについてお話してきましたが、今回はエンジンで発生した動力をタイヤへ伝えるべく、大小様々なギア(歯車)を回し過酷な状況で仕事をしているミッションオイルについて書かせて頂こうと思います。

ミッションの内部は大小様々なギア(歯車)が回転しながら噛み合ったり、離れたりを繰り返しています。その際に発生する熱や摩擦からギアやシンクロ等、重要な部品を守る役割をこなしているのがミッションオイルです。その役割は、エンジンオイル同様に潤滑、洗浄、衝撃吸収、冷却が主な仕事です。その為オイル内には、ギアの摩擦で発生したカス等が汚れとして溜まっていきます。しかしミッションオイルはエンジンオイルとは異なり、オイルフィルター等の汚れを除去する機能がありません。エンジンオイルとの違いは他にもあります。エンジンオイルはご自身でオイルの残量や色等はオイルゲージを見る事によりチェックして頂く事が可能です。が、ミッションオイルはご自身でオイルの状況をチェック

して頂くすべがありません。その為、エンジンオイル程では無いですが、ミッションオイルも距離や期間等で定期的な交換が必要です。ミッションオイルは一般的にエンジンオイルよりも粘度が高く、高荷重に耐えられるオイルが使用されています。ミッションは、走行中かかなりの高温にも関わらず独立した冷却システムを持たない為、熱に強くかつ高荷重のかかるギアの摩擦防止といった、エンジンオイルとは異なる性能が要求されます。

また、ミッションオイルは使用条件下により様々な性能が要求されます。その為各種の性能補助剤が使用されています。例えば、冬場はとても寒くなる降雪地域と、冬場でも温暖な地域で対気温に対する適応性が異なります。その為、温度変化に対して粘度の変化を少なくする補助剤や、より低温になった際にオイルの性能の低下を防ぐ補助剤等が用いられます。他にもスピード型ミッションやパワフル型(トルク型)ミッションでも、粘度や使用する補助剤がまったく違ったりします。特にATミッションでは無いアルファロメオやF1ATでは、ミッションオイルの特性をより正確に体感頂けるので、ぜひ弊社スタッフまでご相談下さい！



セレスピードの秘密

これは皆さまあまりご存じ無い事かも知れませんが、セレとマニュアルに使用するギアオイルは一緒なのです。セレミッションにはセレオイルと言った特殊なオイルも使用しておりますが、セレオイルはセレの機構を動かす為のオイルでありミッションオイルとは仕事異なる油圧システムを動かす為の作動油なのです。セレオイルに関しては、交換をせずに半永久的に使用して頂いて問題ございませんが、長い年数使用しているとオイルを消耗してしまいオイル量が低下します。その為定期的にはオイル量を手チェックしている際は足してあげる等の対策が必要です。

ではセレスピードミッションのギア機構はどうなっているのでしょうか？実は、セレもマニュアルもミッションケース内は同じ機構になっています。その為、ミッション内で使用するオイルはマニュアルと同じミッションオイルが使用されています。なので、走行中の変則時に変な衝撃や音、違和感等を感じたら、マニュアルミッション同様にミッションケース内が汚れている可能性が高いのです。そのまま放置してしまうと、シリンクを痛めたりギアの歯欠け等の深刻なダメージを負ってしまいます。そうならないよう前にぜひ一度、点検にお越し下さい。

アルファロメオ・F1AT江戸川ではお客様の要望に合わせてミッションオイルのご提案をさせて頂いております。また、ご相談やご希望もなお気軽にスタッフ迄お申し付け下さい。



フィアット江戸川・アルファロメオ江戸川



東京都江戸川区一之江2-7-9 TEL 03-3656-8989

営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週月曜 <http://www.alfa4u.jp>